

適用規格					
定格	使用温度範囲	-40°C ~ +90°C (90%RH MAX)	保存温度範囲	-40°C ~ +90°C (90%RH MAX)	
	電力	— W	特性インピーダンス	50 Ω (0 ~ 3 GHz)	
	特殊性	—	適合ケーブル	—	

性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		—	—
電氣的性能	接触抵抗	10 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 20 mΩ以下 外部コネクタ 10 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	500 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 300Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電圧定在波比	周波数 0.045 ~ 3 GHzにて測定する。	V SWR 1.2 以下	○	—
	挿入損失	周波数 --- ~ ---GHzにて測定する。	--- dB以下	—	—
機械的性能	単体挿抜力	--- の鋼製ピンで測定する。	差込力 --- N以下	—	—
	引抜力 --- N		—	—	
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 --- N以下 引抜力 --- N	—	—
	繰返し動作	50 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心コネクタ 25 mΩ以下 外部コネクタ 15 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ~ 100 Hz, 振幅 3 mm, 加速度 59 m/s ² で 3 軸方向各 1 時間 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 735 m/s ² , 持続時間 6 ms, 正弦半波 6 軸方向各 3 回試験する。		○	—
ケーブルクランプ部の引っ張り強度	--- N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ部の破損がないこと。	—	—	
環境的性能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 40 °C, 湿度 95 %中に --- サイクル(96 時間) 放置する。	① 絶縁抵抗: 10 MΩ以上(高温時) ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -40 → 5~35 → +90 → 5~35 °C 時間 30 → 5MAX → 30 → 5MAX 分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—

△ その他

リフロー条件

①温度はコネクタリード部のプリント基板表面温度を表します。
②リフローによるはんだ付けはプリント基板表面のピーク温度 250°C以下で実施して下さい。
③温度プロファイルは基板の大きさ、使用はんだ、はんだ厚等の条件により変化します。

リフロー方式: I Rリフロー
リフロー回数: 2回以下
推奨スクリーン厚さ: 0. 1~0. 15mm

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
2	DIS-D-002369	RO. FURUYAMA	NK. NINOMIYA	12. 07. 02

備考 RoHS適合品	承認	IJ. MITANI	05. 01. 05
	検図	MH. YAMANE	05. 01. 05
	担当	NK. NINOMIYA	05. 01. 05
	製図	MA. SAEKI	05. 01. 05

試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC4-047051		
HRS	製品規格表	製品名	H. FL-R-SMT (C) (10)	
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL331-0522-9-10	△ 1/1

